

授業計画（シラバス）

教育内容	基礎看護学				
科目名	基礎看護学方法論Ⅱ	対象学年	1年次 前期から後期		
単位（時間数）	2単位（40時間）	講義時間	28+10時間	試験時間	2時間
講師名	基幹教員	実務経験	臨床看護師		
学習目標	1. 科学的根拠に基づいた看護技術が理解できる 2. 対象に応じた安全で安楽な日常生活援助技術を実践することができる 3. 対象の尊厳を守り、プライバシーを確保した日常生活援助技術を実践することができる 4. 自ら考え、自ら学ぶ姿勢を身につける				

回数	単元・授業内容	授業形態	使用教材
1	コミュニケーション 1) コミュニケーションの意義と目的 2) コミュニケーションの構成要素と成立過程 3) 関係構築のためのコミュニケーションの基本 4) 効果的なコミュニケーションの実際 5) 医療接遇、マナーの実際	講義	テキスト
2	看護記録 1) 看護記録とは 2) 記載・管理における留意点 3) 看護記録の構成	講義	テキスト
3	活動 1) 姿勢・活動に関する基礎知識 2) 姿勢・活動のアセスメント	講義	テキスト
4	環境 1) 療養生活の環境 2) 病室の環境のアセスメントと調整 3) ベッド周囲の環境整備	講義	テキスト
5	睡眠・休息 1) 睡眠・休息の基礎知識 2) 睡眠障害のアセスメント 3) 睡眠・休息の援助	講義	テキスト
6	食 1) 食の基礎知識 2) 食事の介助（口腔ケア）	講義	テキスト

授業計画（シラバス）

7	排泄 1) 排泄の意義 2) 自然排泄の基礎知識、援助方法 3) 自然排泄を促す援助について	講義	テキスト
8	清潔・衣 1) 清潔援助の基礎知識 2) 清潔援助の実際 全身清拭, 洗髪, 手浴, 足浴, 口腔ケア 3) 病床での衣生活の援助の基礎知識	講義	テキスト
9	安全・安楽 1) リラクゼーションの基礎知識 2) 精神安寧を保つケア 3) 転倒・転落・外傷の予防 4) 患者誤認・誤薬防止	講義	テキスト
10～14	フィジカルアセスメント 1) ヘルスアセスメントとは 2) 健康歴とセルフケア能力のアセスメント 3) 全体の概観 4) 系統別フィジカルアセスメント 5) 心理・社会状態のアセスメント	講義	・テキスト ・フィジカルアセスメントがみえる
15～18	基礎学力チェック模試（2回）	模試	
19	まとめ	自己学習	
教科書	基礎看護技術ⅠⅡ（医学書院） フィジカルアセスメントがみえる（メディックメディア）		
参考図書	看護がみえる1（基礎看護技術） 看護がみえる2（臨床看護技術）		
評価方法	終講試験、出席状況、授業態度 *60点以上で単位取得		